

製品名: Flt-4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11039**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	170kDa

抗原情報

遺伝子名	FLT4 VEGFR3
別名	Vascular endothelial growth factor receptor 3 (VEGFR-3;EC 2.7.10.1;Fms-like tyrosine kinase 4;FLT-4;Tyrosine-protein kinase receptor FLT4)
遺伝子 ID	2324.0
SwissProt ID	P35916
免疫原	アミノ酸配列範囲 640~700 のヒトタンパク質からの合成ペプチド

背景

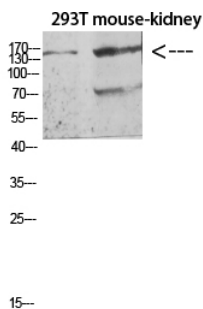
この遺伝子は、血管内皮増殖因子 C および D のチロシンキナーゼ受容体をコードしています。このタンパク質は、リンパ管新生およ

びリンパ管内皮の維持に関与していると考えられています。この遺伝子の変異は、遺伝性リンパ浮腫 IA 型を引き起こします。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],触媒活性: ATP + a [タンパク質]-L-チロシン = ADP + a [タンパク質]-L-チロシンリン酸。疾患: 若年性血管腫では FLT4 の欠陥が認められます。若年性血管腫は乳児期に最も多くみられる腫瘍であり、全出生児の 10%にも上ります。これらの良性の血管病変は、生後 1 年の間に内皮細胞および付随する周皮細胞の過形成によって急速に拡大し、その後数年かけて自然に退縮し、遊離した線維脂肪組織を残します。疾患:FLT4 の欠陥は、遺伝性リンパ浮腫 1 型 (LYH1A) [MIM:153100] の原因です。ノンヌ・ミルロイ リンパ浮腫またはミルロイ病としても知られています。遺伝性リンパ浮腫は、リンパの流れの変化により四肢が腫れる慢性の障害です。リンパ浮腫の患者は、再発性の局所感染症と身体障害に苦しみます。機能:VEGFC の受容体。チロシンタンパク質キナーゼ活性があります。オンライン情報:FLT4 エントリ,類似性:タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。Tyr タンパク質キナーゼファミリー。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属する。Tyr タンパク質キナーゼファミリー。CSF-1/PDGF 受容体サブファミリー。類似性: 1つのタンパク質キナーゼドメインを含む。類似性: 7つの Ig 様 C2 型 (免疫グロブリン様) ドメインを含む。組織特異性: 胎盤、肺、心臓、腎臓。脾臓と脳では発現していないと思われる。

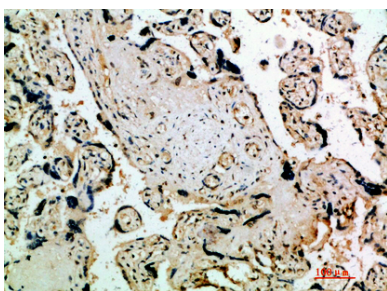
研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用/焦点接着;

画像データ



K562 3T3 ライセートのウェスタンブロット分析、抗体は 500 倍希釈。二次抗体は 1:20000 倍希釈。



パラフィン包埋ヒト胎盤の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された